



学校教育アンケート 回答のための参考資料

◆ 本日よりお願いした学校教育アンケートについて、「どんなことを行っているのか分からないため、答えにくい」という声が例年聞かれています。そこで、それぞれの項目で、学校としてどんな施策を打っているのか、簡単ではありますがまとめてみました。参考にしてください。

① 教育目標や方針を明確にし、地域の特色にあった教育活動を行っている。

- ・ 教育目標「あかるく かしこく たくましく」を意識した教育活動を実施しています。参観日には、教育目標に沿った形で児童の様子をお知らせしています。
- ・ 平成18年から続く努力目標「みんななかよし」は、校舎に掲示したり、全校朝会の講話等によく触れ、「他人を大切に思う心」が佃小の伝統になるよう指導しています。

② 子供に学ぶ喜びを体験させ、確かな学力向上を図る「分かる授業づくり」に努めている。

- ・ ペアやグループで活動したり話し合ったりすることで学び合う楽しさを実感させています。
- ・ 1時間でどんな学びがあったのか自覚できるよう、学習の振り返りを大切にしています。

③ 学校生活全般において子供理解に努め、基本的な生活習慣の定着と指導が適切である。

- ・ 子供の頑張りを認め、結果よりもその過程を大切に励ますようにしています
- ・ 教育相談週間を設けて、全ての子供との個人面談を行い、その後の指導に生かしています。

④ 「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめに対し、未然防止、早期発見・早期対応に努めている。

- ・ 毎週「いじめ防止委員会」で子供たちの様子について情報交換・共有しています。
- ・ 注意深い観察や本人・友人からの訴え等により、傷ついた子を見逃さないようにしています。
- ・ 常に傷ついた子に寄り添うとともに、基本方針(H.P掲載)に則った対応をしています。

⑤ 縦割り清掃等で子供の望ましい人間関係の育成に努めている。

- ・ 縦割り班による毎日の清掃の他、児童会による縦割り班でのゲーム集会等を行っています。
- ・ 修学旅行の発表等、日頃の学習の中で他学年同士が参観し合う機会を多く設けています。
- ・ その中で、上級生としての自覚や目標としてのあこがれの気持ちを育てています。

⑥ 安全な生活に対する態度や行動力の育成、災害などを想定した指導や訓練に取り組んでいる。

- ・ 地震や火災、水害、不審者の侵入、保護者への引き渡し等、様々な場面を想定した訓練を年5回、交通安全教室を年度始めに1回、登下校時の安全指導を日常的に行っています。

⑦ 児童が安全に学校生活を送れるよう、環境整備・施設・設備の管理に努力している。

- ・ 施設・設備の安全点検は担当者を決め、月に一度、定期的に行っています。
- ・ 何らかの問題があった場合は、教育委員計と連携して速やかに対応しています。

⑧ 健康増進や体力向上のために、適度な運動や食などの適切な生活習慣の形成に努めている。

- ・ よい習慣作りのため、休み時間マラソン、栄養職員による食の指導を行っています。
- ・ 望ましい運動週間、食週間、生活習慣づくりを目指して、年3回、家庭への協力依頼とアンケートを実施しています。

⑨ 感染拡大防止及び衛生に関する指導や対策を行っている。

- ・ 国の「新しい学校の生活様式」・青森市の感染症対応マニュアルに沿った対応をしています。
- ・ 子供たちにも、マスク着用の励行、給食時の黙食、手洗いの励行などの指導を通して個々の衛生意識を高めています。

⑩ 中学校との情報交換や交流の推進に努め、行事やJUMPチームの活動等を協力して行っている。

- ・ 月1回程度職員間の打合せをもち、課題と手立ての共通理解を図っています。学習の約束、家庭学習のやり方、ゲームの約束などに対して、小・中で共通して取り組んでいます。
- ・ 子供たちは行事を通してメッセージを送り合ったり、合同で挨拶運動を行ったりしています。

⑪ 特別な支援を必要とする子供に、きめ細やかな指導・支援を行っている。

- ・ 定期的に校内委員会を開催、特別な支援を必要とする子供について共通理解を図っています。
- ・ 小中が共同で「ユニバーサルデザインの授業づくり」に取り組んでいます。
- ・ 定期的に専門家に授業を参観してもらい、指導法について研修を深めています。

⑫ 「分かりやすい授業」の充実、体験的な活動の充実等に努めている。

- ・ 校内での授業研修を定期的に行い、互いに参観し合っては意見を交流しています
- ・ 教育センター等での研修会に全員が1回以上参加し、その成果を全体に広めています。

⑬ 参観日や懇談会、個人面談や各種行事等、家庭や地域の協力のもとに改善・充実に努めている。

- ・ 個人面談の機会を増やしました。随時の面談、主任等を交えた面談も実施しました。
- ・ 行事については、職員間の反省やPTAからのご意見などを参考に改善に努めています。

⑭ 学校の様子について学校便りや各種便り等で家庭や地域への情報提供に努めている。

- ・ 学校だより、学年だよりを定期的な発行し、様子を伝えています。
- ・ 6年生を送る会、1年生を迎える会は、保護者の皆様にYOU TOBEで限定公開しました。

⑮ 緊急時等、必要な情報をマチコミで送信するなどして、迅速な情報提供に努めている。

- ・ 必要な情報は、マチコミや学校ホームページで適宜、迅速にお送りしています。
- ・ 急な雷雨の際には、マチコミ連絡を活用し引き渡しを行う事ができました。

⑯ 2学期制の実施により、児童の学習効果や成果によい影響を与えている。

- ・ その子のよさを長い目で捉え、結果よりもプロセスをじっくり評価することができています。
- ・ 3学期では難しかった7月、12月に大きな行事を実施する事ができるようになりました。

⑰ 一部教科担任制は、学習に対する興味・関心・意欲を高めることにつながっている。(3年以上)

- ・ 学年を担当する教員がそれぞれ担当教科を決めて、全ての学級を受けもっています。
- ・ 複数の目で子供たちを捉え、情報交換の機会も自ずと増えています。そのため、子供の変化にも気が付きやすくなっています。

⑱ 複数担任制は、多面的な児童理解や個に応じた指導に生かされている。(3年以上)

- ・ 学年によって導入はまちまちです。朝の会や帰りの会などに、他の学級の教員(副担任)が担当する事があります。学年の実態に応じて少しずつ導入していく予定です。

⑲ その他

- ・ 上の項目では書きにくい、という内容について自由記述してください。

実際のアンケートは、ChromeBookで行います。よろしくをお願いします。